

第42回 福岡矯正管区教諭師研修鹿児島大会

- 1 実施年月日 平成29年11月6日（月）
- 2 会 場 鹿児島市 鹿児島サンロイヤルホテル
- 3 参加者
教諭師82名 矯正施設関係者17名 その他関係者3名 計102名
- 4 主 題 「希望へ！」
副 題 「現実を共に見つめ 実りある宗教教諭をめざして」
- 5 基調講演
鹿児島地方検察庁 検事正 村瀬正明氏
「検察庁における再犯防止の取組について」

6 研修成果

本研修大会において、福岡矯正管区教諭師連盟に所属する教諭師が一堂に会し、大会のサブテーマでもある「現実を共に見つめ 実りある宗教教諭をめざして」とし開催した。

記念講演では、講師の村瀬正明氏より近年の犯罪情勢について犯罪白書の統計資料に基づき、戦後最低を記録した刑法犯の認知件数ながら、各種犯罪の再犯率は増加し刑務所への再入者率も上昇傾向にあることが紹介された。

平成28年12月には、再犯の防止等の推進に関する法律が成立したことをうけ、検察庁の職務から見た再犯防止のための刑事施策的取組の着実な実施には、日常的に他の関係機関との連携や情報共有が不可欠であり、矯正施設における教諭活動をとおして更生への意欲と社会生活に適應するための被収容者の心の支えとなる宗教教諭の必要性と役割に、各教諭師の前向きな姿勢が表れた研修会であった。

